

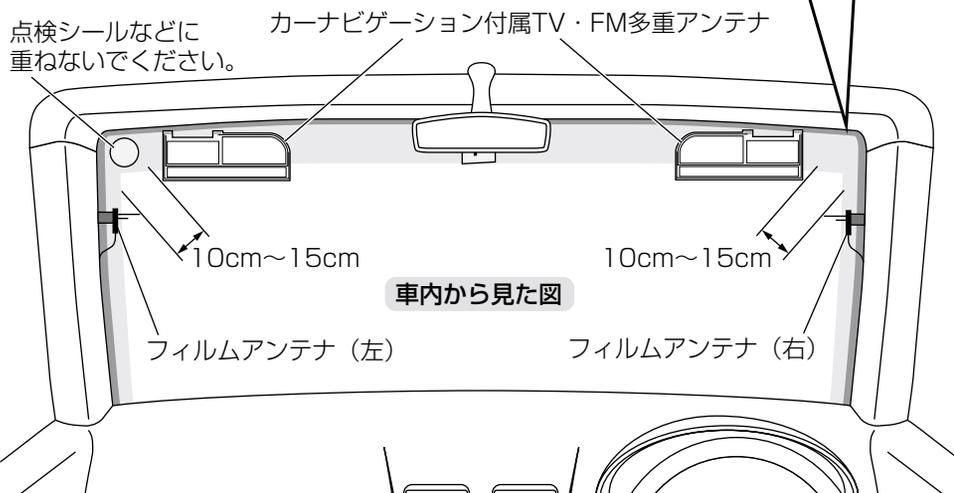
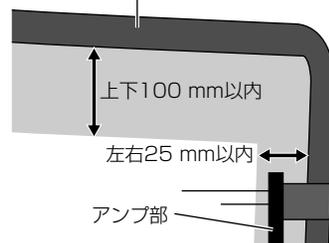
■はり付ける位置について

- 保安基準に適合させるため、また、性能を十分に発揮するために、必ず下記の位置にはり付けてください。
- 左ハンドル車にはり付ける場合も、下図のとおりにはり付けてください。(左右逆にはらないでください。)
- 他のアンテナを取り付けている場合、妨害を防ぐため、他のアンテナから本機を10 cm～15cm程度(下図参照)離してはり付けてください。
- フロントガラスに、すでにフィルムタイプのアンテナを取り付けている場合には、お買い上げの販売店にご相談ください。(指定の位置・寸法内に取り付けられない場合があります。)

■はり付け許容範囲(■部)について

アンプ部は、必ずはり付け許容範囲内にはり付けてください。
また、アース部を車体の金属部に接触させて内張り(ピラーカバーなど)で押える仕様ですので金属部に届く範囲にはり付けてください。
はり付け許容範囲外にはり付けると、国土交通省の定める保安基準に適合しません。

セラミックライン(ウインドウの黒い線)の上には貼り付けしないでください。



- 室内のはり付け場所に一度フィルムアンテナをセット(市販のテープなどで仮固定)して、お使いのカーラジオやカーテレビにノイズ等の支障がないかあらかじめ確認してください。ノイズが入る場合はアンテナの位置をずらしてください。

■取り扱い上の留意点

- フィルムアンテナを折り曲げたり、キズを付けたりしないでください。断線等により電波の受信が悪くなる場合があります。
- はくり紙やフィルムをはがした後は、はり付け面に手をふれないでください。フィルムアンテナの透明シート、電源ボックスの固定シート、ケーブルクランプのはくり紙をはがした後は手をふれないでください。また、長時間の放置はしないでください。
- フィルムアンテナのフィルムやアンプのはくり紙をはずした後は、給電端子などに手をふれないでください。静電気による故障や汗や汚れなどで接触不良の原因となります。
- はり付けたあと、ガラスをふくなどするときは、強くこすらないでください。また、シールやステッカーはがし剤を使わないでください。破損の原因となります。

■取扱い注意について

本製品は、可能な限り破損しにくい設計になっていますが、フィルムアンテナという製品の性質上、やむを得ず十分な強度が得られない個所があります。本書では、そういった個所を「取扱い注意」で示しています。

このマークの個所は、絶対に、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじるなどしないでください。破損の原因になります。